
蔦嬢 Hiedra

片山みゆき

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鳶嬢 H i e d r a

【Nコード】

N 6 4 2 1 Y

【作者名】

片山みゆき

【あらすじ】

気が付いたら『BLEACH』のキャラクターに憑依していた
高校生の話。

憑依

プロローグ

俺の名前は高橋良。16歳。

勉強、スポーツ、趣味、バイトとそれなりの青春を送っている高校生だ。

部活はしてないけど、その代わり大型免許を取るため時間を使っている。趣味は色々あるけど、強いて言うなら音楽鑑賞やサッカー観戦かな？好きな選手はと聞かれたら、ジエラードと答える位に俄かだけど。

後は、漫画。

特に最近嵌まっているのが、ジャンプ。

ワンピースとか面白いよねっ！

他は、バクマンとか銀魂とかも、良いと思う。

ブリーチナルトは微妙。

「良、今日のジャンプ読んだかつ」

二限の宿題をやっていると（写しているだけ）と、友達の天城院龍臥（本名は田村一郎）が話しかけてきた。

「いや、見てないけど」

宿題をやりながら、答える俺。

「それがさ、変態仮面は実はマダラじゃなかったんだっ」

「へー」

ナルトは、死者が全員生き返る、なんとというか展開がはっちゃけ過ぎて、読むのを止めた作品の一つだった。

「黒幕は他に居たんだよっ」

「ふーん」

そうなのかー。今度、暇だったら読んでみようかな。

そんな感じで天城院龍臥と話していると、チャイムがなって朝のホームの時間になった。

やばっ、話に集中し過ぎたせいか、宿題終わってないし。

佐々木は、提出物重視だからかなり不味い。

えーと確か月曜一限は……なんだ、ハゲデブーかよ。
焦って損した。

こいつなら、内職出来るから余裕じゃん。

「席に着けー、ホームルーム始めるぞー」

生活指導でもある担任が来た。

28歳で既婚だがイケメンな為、人気の高いせんせーだ。かくいう、俺も尊敬してるし。授業が上手くて、オシヤレ、その上求心力もあるからな。

授業が全て終わって、帰宅。

そして、授業の復習やら、免許の勉強やら。色々やっているけど、時間が経ち、携帯チェックして、メール返して、シャワーを浴びて、

寝酒して、俺は寝た。

筈だった。

「…………あれ？」

気が付くと、何か白い場所にいた。

「ここ…………何処だ？」

部屋を見て、ドアがないことに気付く。

此の場所には、俺が寝ている白いソファと、大きな鏡くらいしか無かった。

「なんだこの部屋…………」

とりあえず、鏡まで歩く。

「でかつ、こんな需要あるのか？」

鏡を見る。

「え」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6421y/>

鳶嬢 Hiedra

2011年11月21日17時06分発行